

■大人数ができるゲーム

- ・人間知恵の輪…5人以上で円になり隣の人以外と手をつなぐ。このとき右手と左手は別の人と手をつなぐ。
- ・宝探し
- ・ジャストを狙え！1分間自己紹介【個人】
名前・学年・学校・どこから来た・好きな嫌いな〇〇・キャンプ参加回数・楽しみなこと・冬休みにしたこと・将来の夢
- ・無言で並び替えゲーム…お題(名前・年齢・誕生日・身長・参加回数)で並び替える
- ・たけのこニヨッキ
- ・60秒ギリギリタイム…心の中で数を数えてぴたりと60秒を当てるゲーム
- ・紙コップピラミッド
- ・自己紹介ゲーム…のぞーぴーの隣のもりっきーの隣のやなぴーです

■「君の名は。」ビンゴ

- ①たてよこ3マスの白紙の紙を参加者全員に配ります。
- ②会場を歩き回って周りの人の名前・学年・好きなことを尋ね、マスを埋めていきます。
- ③司会者が参加者の名前が書かれた紙をボックスからランダムに引いて出た名前を発表し、列がそろえばビンゴ！
さいごに、そろった列3人の名前をその場で指さす！間違いだったらアウト！！間違った人にこう言いましょう『君の名は？』

いつどこゲーム



いつどこでだれがなにをしたゲーム

「いつ」「どこで」「だれが」「なにをした」を紙に書き、ランダムに選んで短文を作るゲームです。

●用意する物…メモ紙、人数分の鉛筆、お題を入れる袋か箱

●遊び方

- ・1人につき紙を4枚と鉛筆を1本渡します。
- ・「いつ」「どこで」「だれが」「なにをした」のお題を紙に書いて、袋に入れる
- ・いつ→どこで→だれが→なにをしたの順番で、袋から一枚ずつ紙を取り出して読み上げる

<お題の例>

「いつ」の例…今日の夜、100年後の未来、原始時代。

「どこで」の例…お墓で、お風呂場で、学校の廊下で。

「だれが」の例…先生が、お母さんが、〇〇くんが。

「なにをした」の例…お弁当を食べた、逆立ちして腕立て伏せをした、犬のマネをして吠えた。

ジェスチャーゲーム

遊び方

- 1 ジェスチャーをする人（リーダー）を決めて、お題が入った箱から一つお題を引ききます。答える子どもたちは、グループごとに座ります。（一つの班を2つのグループにわける）
- 2 リーダーはお題を見たら、子どもたちの前に立って（廊下の扉の 前）、声を出さずに、体の動きだけでお題を表現します。グループごとに、何を表現しているかを話し合って答えます。正解が出るまで、何度答えを言っても良いです。（グループごとに挙手制）正解だった ら、ポイント（お題の難しさでポイントを変えてもいいかも）もらえ ます。制限時間は60秒で終了します。同じように新しいリーダーを決めて繰り返す。（その時の時間によるけど、5～7回戦くらい、盛り 上がったらもう少しやってもいいかも）一番ポイントが多かったグループが優勝。

お題例

- 1 ポイント トナカイ、雪 （低学年でも答えれそうなお題）
 - 2 ポイント こたつに入っている猫 （2つの言葉の組合せ）
 - 3 ポイント 冬眠してお腹が空いているくま （言葉の組合せ）
- * 1,3 ポイントのは簡単すぎたり、難しすぎたりするから、2 ポイントのお題を多めに出すのがいいかも
- * 優勝したチームには景品でお菓子

似顔絵リレー

① 1班で一つのチームです。キャンプスタッフをモデルに、みんなで似顔絵をかきましょう！ただし、1人が描くのは1パートだけ。チームでリレーしながら1枚の絵を描いていきます！（全チームで同じ人を描く）

②はじめの人は「目」だけ、次の人は「鼻」だけ、その次の人は「口」だけなど、パートごとに描いていきます。誰が何を描くかは、人数に合わせて増減してください。（右目だけ、左目だけなど）

※2回以上やるときは、同じ人が同じパートを描かないよう調整しましょう。

パート例 目、鼻、口、まゆ毛、耳、輪郭、髪の毛

③描き終わった絵はみんなで見合いましょう。モデルになったスタッフに、一番似ている絵、面白くかけた絵、可愛く描けた絵を決める

人間間違い探し

用意するもの…紙とペン、サンタの帽子など変身グッズ

① 1グループから5人の代表者を選びます。残りのグループの人が解答者になります。（1グループ1回ずつできるようにする）

残り同じグループの人はどこをえらべたらいいかアドバイスしたりする

②まずは代表者がみんなの前に立ち、服装や髪型などを覚える時間を取りましょう（1分程度）

③次に代表者は、廊下など見えない場所に移動し、自分の身なりを1カ所変えましょう。（5人だから、計5箇所変わったところを作る）1分目安

（例）腕まくりをする、ピン止めをつける、サンタの帽子を被る等

※目に見える所の変化だけを対象にすることは押さえておきましょう。

この間解答者たちは後ろを向いたり、変えている姿が見えないようにする

④代表者が戻ってきたら解答します。

（1）解答者は紙に「変わったと思う所」を5つ書きます。回答時間は2分

→一つの合っていたら1ポイント、合計を競う